

万博国際交流プログラムの推進に関する調査対象自治体の選定（令和4年度）

大阪・関西万博を契機として、全国の各地域と万博参加国との交流を促進するため、「万博国際交流プログラム」を内閣官房において実施すべく、検討しています。

そのため、交流のモデルを開発する調査事業を行うこととしており、令和4年度の調査対象として、2自治体の事業を選定しました。

（栃木県那須塩原市、兵庫県三木市）

※大阪・関西万博を契機とした交流人口の拡大を図る「万博交流イニシアチブ」を、昨年12月の「2025年大阪・関西万博アクションプラン Ver.3」において公表。

そのひとつの柱として、全国各地域における万博参加国との継続的な交流を促進すべく「万博国際交流プログラム」を実施予定（令和6年度～）。

その国際交流のモデルを開発するための調査事業を、令和4～5年度に実施予定。

○令和4年度は、以下の自治体及び事業を対象に、実施することとなりました。

自治体名	栃木県那須塩原市	兵庫県三木市
交流相手国	オーストリア	フランス
本事業における交流計画	<p><音楽を通じた青少年の交流></p> <p>○リンツ市（オーストリア第3の都市）と那須塩原市の中学生・高校生による、学校単位の交流</p> <ul style="list-style-type: none"> — 合唱 — 万博に関する意見交換 等 <p>※いずれも、オンラインで実施</p>	<p><食文化関連の交流></p> <p>○フランス政府の文化広報センターであるアンスティチュ・フランセ関西（京都市）のマルシェにおいて、三木市の包丁、鯉節削り器、日本酒等を紹介</p> <p>○山田錦まつり（三木市）にフランス人シェフ・ソムリエ等を招待</p> <p><フランス文化紹介等を通じた交流></p> <p>○三木市の中学校で、フランス文化紹介イベント（在京都フランス総領事と中学生の意見交換等）</p>
交流主体	<p>日本側：中学生</p> <p>オーストリア側：高校生、大使館（オーストリア文化フォーラム）</p>	<p>日本側：中学生、市内事業者（酒蔵関係者、金物職人）</p> <p>フランス側：総領事、フランス人シェフ・ソムリエ等</p>
交流実施時期	令和5年3月	令和5年2月、3月
交流実施場所	<p>那須塩原市及び</p> <p>オーストリア・リンツ市</p> <p>（両市会場をオンライン接続）</p>	<p>アンスティチュ・フランセ関西（京都市）</p> <p>山田錦の郷【直売所等】（三木市）</p> <p>三木市内中学校等</p>

※本事業における交流計画、交流主体は調整中の内容です。

○「万博交流イニシアチブ」及び「万博国際交流プログラム」の詳細については、添付資料をご覧ください。

（添付資料）別紙：「イニシアチブの資料」「2025年大阪・関西万博アクションプラン Ver.3（個票）」

（問い合わせ先）

内閣官房 国際博覧会推進本部事務局

野村、田嶋

電話：03-3519-3615（直通）